



第13回 石材加工講習会

2022年3月26日(土) 茨城県桜川市 (株)北島字彫工業

参加者:合計41名 受講者:実技24名+見学者13名/スタッフ:22名(講師含)

講師:北島敏行氏(株)北島字彫工業/川村知晴氏(ナニワ合金(株))

協力:茨城県支部/山本ブラスト商会/株)北島字彫工業スタッフの皆さま

コロナの影響で何度か延期になりましたが、以前から企画検討していた出張字彫りをテーマにした加工講習会を開催しました。今まで字彫り経験のない初心者やこれから始めてみたいという方など、ひとり一人に対し細かい指導に当たりました。久しぶりにたくさんの方が現場に集まって、コミュニケーションをとり、充実した講習会になりました。[加工部会長 戸松政洋] *2022年度は西日本で開催予定です。



〈参加者の声〉

- ・実習者からの質問と講師の回答が非常に勉強になりました。
- ・いろいろな会社の職人さんにお話を聞けて、とても参考になりました。
- ・とても勉強になりました。
- ・特に手彫りは初めて体験したのですごく勉強になりました。
- ・若い職人さんの姿勢に学ぶものがありました。
- ・わかりやすい資材・工具の説明とパンフレット、写真・説明入りの加工手順パンフレット、丁寧に熱心な指導と説明。とても良かったです。
- ・作業の流れとやり方の感覚がつかめた。

2022年度 第1回墓石部会

癒しをもたらす石と暮らし

ストーンミュージアム

2022年4月19日(火) オンラインZoom 参加者39名/講師4名

講師:加藤康弘氏(株)石亀石材店・石蛭華^{せつけいか}/稲垣遼太氏(有)稲垣石材店・INASE石の器/

島本健一郎氏(有)島本石材工業・石のクラフト/成瀬善之氏(有)成瀬石材店・石工のルーツ

〈石=冷たい〉というイメージがありますが、火を灯すと温かみを感じる石灯籠や、食器としても使用されることがあり、墓石以外の「石」の様々な用途や可能性の取り組む全国の職人4名をご紹介します。プレゼン後に少人数の部屋に分かれ、意見交換をするなど、オンラインのメリットを生かし、有意義なセミナーになりました。今後も様々な企画に取り組みしますのでご期待ください。[墓石部会長 鈴木一成]



社内の
みなさまで
閲覧して
ください

2022年
5月15日発行
(隔月15日発行)

石産協通信は
Webでも
閲覧できます。

石産協HP
(会員ページ)

ログインID:
groupjapan

パスワード:
TC30YO



石産協ヒストリー 「Road to the 20th」 第三弾 INTERVIEW

(一社)日本石材産業協会
名パイプレイヤーズ

(有)川本商店 川本恭央氏

(株)日本石材工業新聞社 山口康二氏

(株)石文社 中江庸氏



石産協ヒストリーは日本石材産業協会20周年記念に向けて連載されます。業界のリーダー達が情熱と希望を胸に、どんな困難を乗り越え、立ち上げたのか、お話をお伺いしていきます。第3弾となる今回は名パイプレイヤーズともいえるこのお三方です！

インタビュー
動画は
こちらから▶



— 協会発足の目的、当時の立役者

川本:立役者というとはやはり、石川県の立野雅幸さんです。当時全国組織の9団体が集まって、行政、消費者のための公益法人を目指し、ひとつになろうと石産協は発足しました。準備委員会となる「全国青年石材連絡協議会」の委員長であった立野さんはバランス感覚に優れ、とても気遣いがあり、皆に愛された方でした。残念ながら任期中に亡くなられ、本当に悲しかったです。お葬式ではみな号泣でした。

中江:私は、事務局の方々です。現在は星野さん、中村さん、長島さん、そして退職された諸先輩方、事務局の方々のご尽力はいつも大きいです。

川本:もちろん初代専務理事であり、中江さんのお父さんである中江勤さんでもありますね。

— 裏方での苦悩

川本:協会が大きくなるにつれ、多くの方が参加し、様々な活動を行うようになりました。その中で意見が食い違ってしまうこともあり、取り纏めること、伝えることについては大変苦労しました。

中江:わかります。お墓ディレクター検定試験を立ち上げる際も協会外の方の受検について最後までもつれましたよね。

山口:私もその思い出は鮮明に残っています。業界に入ったばかりで、とにかくわからないことだらけ。中江さんのアドバイスをいただいても、それすらわからずで…。とても貴重な経験をさせていただいたと思っています。

— 協会に参加することで得られるメリット

川本:2つあります。1つは「団体」であるということ。行政や一般の方にお話を伺う場合、企業名より団体名の方が信用してもらえます。もう1つはライバル同士ではなく、業界を前向きに考える「同志」と出会えることです。

中江:やはり全国組織というところですよ。様々な業種、先輩後輩、女性も多く活躍されており、規模感こそが大きなメリットだと思っています。

山口:石材業に携わる全国のさまざまな方と出会えること。またこのような出会いを通して、いろいろな刺激と学びをいただけることがメリットだと思います。

— 協会の未来

川本:今後は石材業だけでなく、介護や葬儀、仏壇など業種を超えて行っていただきたいと思っています。あくまでも消費者のために手を取り合っていきたいですね。

中江:私は、石に特化して石の世界を深掘していく協会になってほしいと思います。

山口:石を愛するコミュニティを広げていくことが業界の活性化に繋がっていくと思います。そのためには新しいことにチャレンジしていく姿勢が大切だと思っています。



ウラバナシ

人生初、父にインタビューしました。組体操姿は衝撃的でした。業種を超えて消費者や行政のための組織を目指した同志はとても羨ましく感じました。これを次世代に繋げ、伝えていくことが我々世代の役割だと思いました。[20周年記念事業実行委員会 川本雅由]



みずの けいすけ
水野 恵介さん
岐阜県 / 有石玉石材
石屋の長男として
生まれて

石屋の長男として生まれたので、将来は家業を継ぐだろうと思って育ちました。そのため大学進学後は中国に1年間留学をして中国語を学ぶ傍ら、石の丁場や工場を見学して将来の勉強もしました。大学卒業後はそのまま実家の会社に入り、今年で8年目になります。石玉石材は私で4代目になりますが、多治見市内には初代が建てた石造物が今なお残っています。作品が後世まで受け継がれる石屋という仕事はとても誇り高い仕事だと思います。私は石屋という仕事を通じて普段からお世話になっている方や町へ恩返しをしたいと考えています。そうした方々があって今の自分や石玉石材がありますので、仕事を通じて何か貢献できればと考えています。



私の地元
これが
おススメ!

モザイクタイルミュージアム
虎溪山 永保寺
(夢窓疎石が建てた庭園の美しいお寺です)



ふじた ひでき
藤田 秀樹さん
富山県 / 藤田石装株
人に感動を与え、
必要とされる企業に!

当社を創業した亡父は、勤めていた建築石材会社から独立し、そのバイタリティにより、大谷石の塀工事で事業を伸ばすことができました。先代の叔父(現会長)は、その発想力と技術の対応力で、墓石に新たな機能や、今までにないコンセプトの墓地を企画しました。カリスマ性も、技能もない自分は次の世代にどんな形でバトンを渡せるのだろうかと思悩む日々です。とりあえず、比較的得意なITで、社員のネットワークを活発にし、新たな時代に対応していこうと思います。そして、次の世代には、具体はありませんが、何か人に感動を与えられるような新事業で社会に必要とされる企業になるよう引っ張って行ってほしいと思います。



私の地元
これが
おススメ!

そこらのスーパーに並んでいる鮮魚。
県外人にとっては
驚きの美味さのようです。

わたしの夢

my Dream

この想いを夢のバトンに託して、
出来るだけ多くの人に手渡したい。

第13回定時総会 & 創立20周年記念事業

2022年6月17日(金) 都立産業貿易センター浜松町館 \ ご参加ください! おひとり様大歓迎! /

石産協通信vol80 からレジェンドインタビューで紹介してきたとおり、協会20年の歩みにはたくさんの方々のご苦労やご協力があり、少しずつ成長してきました。そんな思いと感謝を会員のみなさまと共有できることを楽しみに現在急ピッチで準備しております。「総会はずまらないさそう」、「いつもと同じでしょ」そんなことはありません、ぜひぜひご参加ください。

なお、お申込みは、①第13回定時総会 ②20周年記念事業「クイズ大会」③祝賀会 ④エクスカージョン

それぞれにお申込みが必要となり、「webフォーム」または「同封の申込み用紙」どちらかから、お申し込みください。

石産協ホームページでも紹介中です。[定時総会実行委員長 天野喜晴 / 20周年記念事業実行委員長 大塚俊明]

6月5日
締め切り!!

Welcome to the special ceremony

〈スケジュールと開催内容〉

受付開始 11:30~

①第13回定時総会 12:30~14:30

以下の議案をご審議いただきます。

第1号議案 2021年度事業報告に関する件

第2号議案 定款変更

第3号議案 2022・2023年度 理事・監事・顧問候補者名簿

第4号議案 2022年度事業計画

②20周年記念事業「クイズ大会」 15:30~17:30

③祝賀会 18:30~20:30

ホテルインターコンチネンタル東京ベイ
東京湾に浮かぶレインボーブリッジを臨む夜景を見ながら、
楽しい時間をお過ごしください。

④エクスカージョン 6月18日(土)

東京都内の石材建造物(迎賓館など)をめぐるります。

クイズ大会の流れ

①各自(個人)で申し込む

誰と一緒に
なるのかな?

②事前に支部ごとに5名目安で
グループ分けします。
このチームで予選大会へ
(チームに1台タブレット使用)

支部
代表!

③予選成績上位チームが決勝戦!
(決勝はステージで早押し)

④表彰式は祝賀会で!
豪華賞品お楽しみに。

優勝目指して
頑張ります!

もう、大人しくなんてしてられない!?

OHAKA DIRECTOR

久しぶりに規制なしの長い連休。観光地が賑わいを見せるなか、数年ぶりの帰省でお墓参りに行く方も多かったと思います。墓石クリーニングのご依頼を受け、現場入りしたお墓は綺麗に雑草が抜かれ、鮮やかなお花で彩られていました。作業していると隣のお墓にもご家族がお参りに。社長がふと顔を上げ懐かしそうに話します。数十年ぶりの再会に墓地内に楽しい声がひろがっていきました。お墓っていいね。人の心をほっこりさせてくれるお墓。心のよりどころになるお墓。お墓に関する幅広い知識と教養を兼ね備え、お客さまの不安や困ったを取り除くお手伝いができるのが“お墓ディレクター”です。今年度も2022年11月に第18回お墓ディレクター検定を全国会場にて開催する予定です。コロナ禍で受検したくてもできなかったみなさま、今年こそはチャレンジです。初めて受検する方も、そうでない方も勉強していただけるように、オンラインの受検対策セミナーを開催します!! お墓ディレクターに沢山の仲間が増えることを楽しみにしております。そして本年度は、お墓ディレクターの活動をYouTubeで配信し、資格や資格取得者を広くPR。また、発信力のあるお墓ディレクターを増やしていくために、全国のお墓ディレクターが交流できる活動を定期的に行います。まずは、主体的に学ぶ読書方法、ABD(アクティブ・ブック・ダイアログ)によるお墓やご供養などに関する読書会を行う予定です。初回の課題本は小島宏允著「お墓入門」。あ!あの本読みたかったけどそのままに・・というお墓ディレクターのみなさま、是非一緒に読んでいきましょう。[お墓ディレクター委員会委員長 小野純子]



部会・委員会活動	2022年5月~7月
▶ 5月18日(水)・東京+Zoom	
輸入卸商部会	
▶ 5月19日(木)・東京+Zoom	
採石・原石、加工合同部会	
▶ 6月1日(水)・愛知県岡崎市	
関連部会	
▶ 6月16日(木)・東京	
顧客満足推進委員会	
▶ 6月20日(月)・Zoom	
加工部会	
事業案内	2022年5月~7月
ホームページにカレンダーが掲載されています。日程の変更は随時お知らせします。	
▶ 5月19日(木)・東京+Zoom	
第1回理事会(新旧合同)	
▶ 6月2日(木)・東京+Zoom	
第2回正副会長会議(新旧合同)	
▶ 6月17日(金)・産業貿易センター浜松町館	
第13回定時総会・創立20周年記念事業	

石産協の活動をもっともっと消費者に知っていただく! 第3弾

「石産協ブランディング企画(動画広告)」の第3弾は施工編です。採石編、加工編とお墓が建つまでの様子を動画でご紹介しています。目的のひとつは、石産協の活動を消費者に知っていただくため、ターゲット広告としてfacebookユーザーに発信し、興味を持った方が協会ホームページにたどり着くようにしました。そしてYouTubeにアップし、石産協ホームページで紹介しています。さらに、会員がチャンネル登録し、どんどん拡散していただくことにより、告知の幅が広がっていきます。ご希望の方には元動画も配布していますので、引用転載届を提出してください。SNSや店頭など、皆さんのアイデアでどうかご活用ください。そして、この動画をひとつのツールとして、ひとり一人が石材業と日本石材産業協会のPRにご協力ください。[広報委員会 吉野 博]



LINE公式アカウント

まだ登録していないの?
お友だち1000プロジェクト

はい(^_^)みなさん、”お友だち限定”のお得で楽しい情報発信します。LINEお友だちしか見られないよ!ぜひ、お友だち登録ください。毎月14日は石(14(いし))isi発信の日です。

PRAY for (ONE)

<https://prayforone.jp>

災害協定締結

- 2022年3月1日:徳島県美馬市×徳島県支部×(一社)日本石材産業協会
 - 2022年3月1日:愛媛県四国中央市×愛媛県支部×(一社)日本石材産業協会
 - 2022年3月4日:愛媛県内子町×愛媛県支部×(一社)日本石材産業協会
- 新たに3地区が締結されました。2022年度は地域の防災に沿った内容を改めて確認してまいります。[災害対策本部 森田浩介]

雨天決行

石屋ならではのLINEスタンプ
他にも“使える”LINEスタンプが計40種

新入会員募集

お知り合いやお近くの石材店さんをご紹介ください。
現在会員数:1,129名(2022.4.1現在)

申込書は石産協ホームページに掲載中

石を愛するコミュニティ

一般社団法人 **日本石材産業協会**
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
<https://www.japan-stone.org/>
企画・編集・発行:広報委員会

編集後記 京都東本願寺で賽銭の電子マネー払いが許可されていました。お寺の世界も時代の流れでしょうか?改革には功罪が付きものですが、まずはやってみることが大切だと思います。電子マネーだと細かな賽銭がしやすいのでまずは415円(良いご縁)で! [広報委員会 吉野 博]